平成２８年度　伊那市学校人権同和教育実践計画概要

学校名　　伊那市立長谷中学校

テーマ　　身の回りにある差別や偏見を見抜き、自らの課題として考えていくことのできる生徒の育成

	学年	人権課題（※1）	扱う資料等	取組内容（箇条書で簡潔に）
学年ごとの取り組み予定	1	④高齢者 ⑤障害者 ⑥同和問題 ①人権一般	・あけぼの等	・「私たちの築く道しるべ」「あけぼの」などの教材を通して、身近な差別に気づき、自分自身や周囲を見つめる。また学級内の関係を深め、見つめ合う題材を扱う。
	2	④高齢者 ⑤障害者 ⑥同和問題 ①人権一般	・あけぼの等	・施設訪問や交流会など学校行事に関連した内容を道徳や学級の時間に扱っていく。（サンハート美和訪問→高齢者、養護学校との交流会→障害者・人権一般、職場体験→人権一般）
	3	④高齢者 ⑤障害者 ⑥同和問題 ⑨ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ・携帯電話等による人権侵害	・あけぼの ・県教委ＨＰ人権教育資料等 ・視聴覚教材	・社会にある様々な人権問題について知り、理解を深める。 ・自らの進路を視野におき、人権問題に対する考え方、行動について考えさせる。 ・ネット社会における人権問題についてふれ、どう対応すべきか考える。
人権同和教育推進上の悩み			・あけぼのを使って、部落差別の歴史について理解するまでしか扱えず、身近な問題として考えさせるまでには至らない。（昨年度の反省より）	

							①講師決定理由・人権課題 ②工夫改善点 ③取組内容・新たな取組等
生徒	研修講演会	テーマ/タイトル	インターネットの裏にひそむ危険（仮）				①ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ・携帯電話等による人権侵害
		講師名・所属等	未定				
	アンケート等		QUｱﾝｹｰﾄ	実施学年	１～３年	実施回数　２回	②６月と１１月に実施し職員会で結果報告。人権月間後半の生徒指導にいかすよう工夫。
			その他	学校生活アンケート実施（6,11月）			
	生徒会の取組		③あいさつ運動（毎月11日と毎週4曜日朝） ・地域全家庭へパンジー苗配布 ・地域高齢者施設へのふれあい訪問　（全校／各学年／有志年３回） ・伊那養護学校との交流会（１０月） 生徒数に合うように、人数や交流内容を調整し、両校の生徒が楽しく交流できるよう準備していく。				
保護者	研修講演会	テーマ/タイトル	インターネットの裏にひそむ危険（仮）				①ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ・携帯電話等による人権侵害
		講師名・所属等	未定				
	家庭への発信・連携		③学級通信（各学年担任）・「ひとつごころに」学校便りの地区全戸配付（教頭） ・講演会など各種案内の配布、参加呼びかけ　　・学校ホームページの運営 ・ＰＴＡ各部との連携				
職員	研修講演会	テーマ/タイトル	職員資質向上研修会（４回）				①教師としての人権感覚を磨く。 ・小中合同で研修を行う。
		講師名・所属等	市教育委員長　松田泰俊先生 、他				
	校内組織の取組		③この他にも薬物乱用防止教育、性教育など、生徒と共に校内の講演会に参加する。				
○地域組織、他学校、福祉施設との交流・連携 ○地域への発信等			②③地域全戸へのパンジー苗配布（４月）　　・南アルプス太鼓（３学年） ・「ひとつごころに」学校便りの地区全戸配付（教頭） ・サンハート美和（地域高齢者施設）の訪問（年３回） ・伊那養護学校との交流会（１０月） ・保育園訪問（２学年）				

【※１】人権課題について（　下記から選んで記入してください。記入例「　④障害者　」　　）
①人権一般（生命尊重、自尊感情、コミュニケーション能力等）　②女性（DV・ｾｸﾊﾗ含む）男女平等　③子ども（いじめ、こどもの権利等）　④高齢者　⑤障害者　⑥同和問題　⑦アイヌの人々　⑧外国人　⑨インターネット、携帯電話等による人権侵害　⑩HIV感染者、ハンセン病患者　⑪刑を終えて出所した人　⑫犯罪被害者　⑬北朝鮮当局による拉致被害者問題　⑭性的指向に関わる問題　⑮満州開拓団・中国帰国者　⑯東日本大震災